

平成30年度のびろ作業所事業報告

1 総括

平成30年度、4名の入所があり、利用者さんは定員数の28名になりました。就労支援事業活動は作業種が一つ減ってしまいました。通信系媒体営業により、一つ増えましたが前加工が多く、単価に比べて手間が掛かる為、見送ることにしました。その他の作業量は安定しておりましたが、単価の安さが問題として残りました。福祉事業活動は後半、定員数を満了し、土曜開所、送迎などで、増収になりました。しかし、生活面での支えが必要な利用者さんが増えつつあり、来年度へ向けての課題が多くなりそうです。

2 利用状況

就労継続支援B型（定員28名）は、土曜日にも利用者の希望で作業所を開き、利用率は85.0%です。高齢化が進み、終日の作業が困難な利用者も増え、生活介護のグループをつくることも課題となっています。

3 重点目標の取り組みと来期の課題

1) 利所者が居心地のよさを感じて過ごせるサービスの提供を目指します。

【目標】

- ・平均作業工賃の増額
- ・作業選択の自由
- ・作業種の増加

【取り組み】・平均作業工賃の増額の為の取組としてインターネットやFAX、新聞の折込広告、口コミ等を利用し、高賃金で誰もがができる作業の選択を目指しました。

- ・作業選択の自由の取組としては、納期の長い作業に関して利用者さんに選択していただきました。
- ・作業種の増加の取組に関して、インターネットやFAX、新聞の折込広告、口コミ等を利用しました。

【取り組みの結果】・平均作業工賃の増額の為の取組の結果として、昨年よりも8%程減収になってしまいました。原因としては全員が取組める作業の減少、営業力の不足にあると思われます。

- ・作業選択の自由の取組結果、大方目標は達成し利用者の好みやスキルに合わせて作業を進めていきました。
- ・作業種の増加の取組の結果として取引業者は一件増えました。数回作業を行ないましたが、利用者さん全員が関われる部分が少なく結果的には増えませんでした。

【来期の課題】・平均作業工賃の増額の課題は来年度目標工賃達成指導員を指名し、少しでも増額を目指し利用者さんに還元していきたいと思えます。

- ・作業選択の自由の課題は大方の目標は達成しましたが、この事を継続して行ない利用者さんが選択できる作業を充実させていきたいと思えます。
- ・作業種の増加の取組の課題は、インターネット等の媒体を使い、広くのびろ作業所の事を知

っていただき、作業種の増加につなげていきたいと思いを。

2) 職員が笑顔で働ける環境の整備を目指します。

【目標】

- ・年次有給休暇の取得向上を図ります。
- ・作業納期を緩やかに設定し、職員のストレスを軽減します。
- ・就業時間の厳守

【取り組み】・年次有給休暇の取得向上の取組として、上司や先輩が率先して休暇を取るよう進めて来ました。

- ・作業納期を緩やかに設定し、職員のストレスを軽減の取組として、企業との連携を図り事前に企業の作業の予定、作業所の事業の予定を担当者同士で話し合っていました。
- ・就業時間の厳守の取組として、職員同士のコミュニケーションをとる事により、清掃、送迎、納品の効率化、業務、諸記録記入の効率化を行ないました。

【取り組みの結果】・年次有給休暇の取得向上の取組の結果として、多少の取得の向上はみられたものの結果としては偏りを感じました。

- ・作業納期を緩やかに設定し、職員のストレスを軽減の取組の結果として、企業側と作業所側での十分なコミュニケーションが図られ、結果として達成したと思います。
- ・就業時間の厳守の取組の結果として職員同士のコミュニケーションが十分図られ、就業時間厳守は達成されたと思います。

【来期の課題】・年次有給休暇の取得向上の取組の課題は作業所内の平等な、休暇の取れる雰囲気作り、休み方の改革進めていきたいと思いを。

- ・作業納期を緩やかに設定し、職員のストレスを軽減の取組の課題としてはこの事を継続的に行なっていき、よりストレス軽減に努めて参ります。
- ・就業時間の厳守の取組の課題として更に支援計画、モニタリング等の情報を共有し、効率化を行なっていきたいと思いを。

3) 地域の福祉ニーズに対応するサービス提供を目指します。

【目標】

- ・作業閑散時期の地域の清掃活動。
- ・地域自治会・敬老会・障害者団体等への作業所の開放。
- ・バザーの開催。

【取り組み】・作業閑散時期の地域の清掃活動の取組として、作業納期の合間に幾つかのグループ分けをし、地域の清掃を行ないました。

- ・地域自治会・敬老会・障害者団体等への作業所の開放の取組として、地元柳橋自治会総会(年1回)、老人会食事会(年1回)、浦和障がい者施設連絡会役員会(年12回程)等の場所の開放を行ないました。
- ・バザーの開催の取組として、昨年11月バザーを開催致しました。

<p>【取り組みの結果】・作業閑散時期の地域の清掃活動の結果として目標は達成されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会・敬老会・障害者団体等への作業所の開放の結果として目標は達成されました。 ・バザーの開催の結果として目標は達成されました。
<p>【来期の課題】・作業閑散時期の地域の清掃活動の取組の課題として、作業閑散期だけではなく少人数でも、定期的な清掃活動を行なっていきたいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会・敬老会・障害者団体等への作業所の開放の取組の課題として、のびろ作業所の作業の取組内容を地域の方々に知っていただく催しを行なっていきたいと考えております。 ・バザーの開催の課題として集客の増加をいかに行うかを考えていきます。

4) 施設・事業所の財政の健全化を目指します。

<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務諸表の精査。 ・収入状況、加算の確認、利用率の向上。 ・支出状況の確認、経費節減。 ・執行状況の確認。
<p>【取り組み】・財務諸表の精査の取組として、毎月の三表を見直し、次月の財務に反映するように致しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入状況、加算の確認、利用率の向上の取組として、毎月の利用者さんの出欠席の状況、欠席時対応加算の状況、送迎加算の状況を精査し、利用率向上の確認を行ないました。 ・支出状況の確認、経費節減取組として、毎月の支出を職員と確認し、無駄な経費を節減しました。 ・執行状況の確認の取組として、事業計画に沿い、毎月の財政面、事業面の精査をし、執行状況の確認を行ないました。
<p>【取り組みの結果】・財務諸表の精査の取組の結果として、増収につながり常に見直しが必要だと感じました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入状況、加算の確認、利用率の向上の取組結果として、毎月確認することで利用者さんの日々の状況がわかり、利用率の向上につながりました。 ・執行状況の確認の取組の結果として、財政面では増収につながり、事業面についても不十分などころもありましたが、ある程度は達成されたと思っております。
<p>【来期の課題】・全体的な財政の健全化の課題については収入、支出のバランス、各加算状況の確認、利用率の向上、職員のコミュニケーションこの4つの柱を重視していく事が大切であると感じました。</p>

4 申出のあった苦情の状況

なし

5 発生した事故の内容

なし

6 職員体制

(平成31年3月31日現在)

	所長	サービス管理責任者	生活支援員	職業指導員	計
職員数	0.5	0.5	3	2	6

注 所長とサービス管理責任者は兼務

7 研修の実施状況

1) 施設内研修

研修テーマ	内容	講師	参加職種	延回数	延人員
法令遵守研修	コンプライアンスの目的、定義	施設長	全職員	1	6
個人情報保護	個人情報保護法	施設長	全職員	1	6

2) 施設外研修

研修名	主催	参加職種	人員
感染症基礎研修	県社協	生活支援員	1
発達障害研修	県社協	作業指導員	1
人材育成研修	市社協	作業指導員	1
記録の書き方研修	市社協	作業指導員	1
地域活動推進研修	市社協	生活支援員	1
自閉症の特性研修	市社協	作業指導員	1
管理者研修	さい障施連	施設長	1
虐待防止研修	浦施連	全職員	6

8 行事の実施状況

実施月日	行事名	実施場所	参加者			
			利用者	職員	その他	計
6月8日	エンタテメント	障害者交流センター	20	5	3	28
9月23日	ふれあいスポーツ大会	岩槻文化公園	19	4		23
10月9日	利用者健康診断	のびろ荘・健診車	26			26
10月26日	THE運動会	障害者交流センター	23	6		29
10月31日	秋の日帰り旅行	群馬周辺	24	5		29
11月14日	防災避難訓練	のびろ作業所・競馬場駐車場	24	5		29
11月17日	バザー	のびろ作業所・のびろ荘	11	6	15	32
12月25日	クリスマス会	のびろ作業所	27	6	1	34
3月1日	職員健康診断	川久保病院		1		1
3月4日	職員健康診断	川久保病院		1		1
3月5日	職員健康診断	川久保病院		1		1
3月7日	職員健康診断	川久保病院		1		1
3月13日	職員健康診断	川久保病院		1		1
3月13日	防災避難訓練	のびろ作業所・競馬場駐車場	25	6		31
3月19日	職員健康診断	川久保病院		1		1